

## 第2章 景観まちづくりの基本目標と方針

### 1 景観まちづくりの基本目標と基本的な考え方

---

#### □基本目標

#### 人と自然が織りなす ほっとする暮らしがみえるまち 調布

- ・ 市民の優しい笑顔が景観に表情を与えます。
- ・ 地域コミュニティが安全で安心感のある景観をつくれます。
- ・ たくさんの思い出が染み込んだ景観を次世代に伝えます。

地名の「布」の文字が持つ意味や、調布のまちが緑や河川などの豊かな自然の中で、市民が生活し活動を続けてきたことにより、自然環境と都市環境がパッチワークのように混じり合い（＝織りなし）ながら、個性的な景観をはぐくんできたという景観特性を踏まえて、「人と自然が織りなす」という言葉を用いました。

また、「ほっとする暮らしがみえるまち」には、ここで生活する人々が、日常の暮らしの中でほっとするような時間を感じたり、訪れる人々がほっとするまちでありたいとの思いを込め、「人と自然が織りなす ほっとする暮らしがみえるまち 調布」としました。

## □基本的な考え方

### ○景観の多様な価値観を総合的に考える（景観の多義性）

景観は、眺めの価値だけで決まるものではなく、安全性、利便性、快適性など、市民の日常の暮らしの質を高める多様な価値観も含めて総合的に判断する必要があります。

### ○地域それぞれの個性的な景観の魅力を共有する（パッチワーク的景観の魅力）

自然環境と都市環境が多様に混じり合うことで、地域ごとの個性的な景観をつくり出しています。また、それらの地域景観が大小のパッチワークのように市全域に広がることで、調布市全体の景観イメージを形成していることに注目します。

### ○身近な景観に対する市民の愛着を深める（生活景の価値）

地域の景観をより良くしていくためには、多くの市民が日常的に眺める身近な景観に関心を持ち、その景観の価値を共有していくことが第一歩となります。

### ○世代を超えて共感できる景観を次世代に受け継ぐ（世代を超えて伝える景観）

現在の調布市の景観は、まちの成り立ちや歴史文化、先人たちの営みが蓄積された結果、できあがった景観といえます。世代を超えて共感できる景観の大切さを次世代に受け継いでいくことが調布市民一人ひとりの責任です。

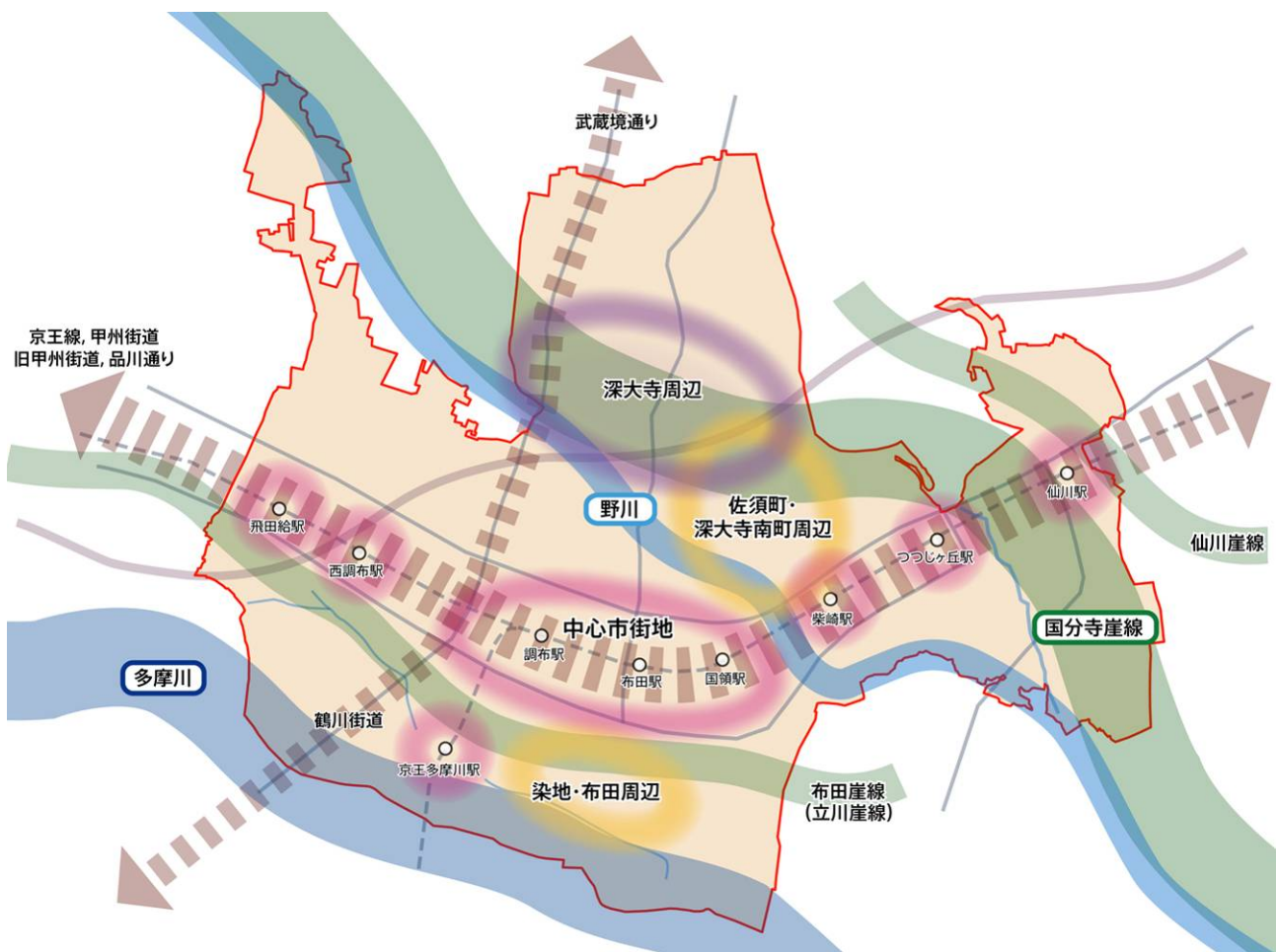


## 2 景観まちづくりの基本方針

基本目標と基本的な考え方を踏まえ、調布市の目標とする景観を実現するために、景観構造や特徴などに応じた、以下の5つの景観まちづくりのための基本方針を掲げます。

- 1 まちの骨格を際立たせる自然環境の景観価値の向上
- 2 市民生活を支える基盤となる都市施設の魅力的な景観の形成
- 3 地域の歴史文化を感じさせる景観の熟成
- 4 地域コミュニティの存在を感じるほっとする暮らしの景観の育成
- 5 市民のいきいきとした活動がまちの表情を豊かにする景観まちづくり

【景観構造図】



## (1) まちの骨格を際立たせる自然環境の景観価値の向上

調布市のまちの骨格を特徴づける国分寺崖線、野川、多摩川の自然環境を際立たせ、その価値を市民と共有し、次世代へ継承していくことで、「人と自然が織りなす ほっとする暮らしがみえるまち 調布」を守り育てます。

### □国分寺崖線と野川などがつくり出す多様な自然環境の魅力を高める。

- ・ハケと呼ばれる崖線の変化に富んだ地形変化とハケ下を流れる野川などの水辺空間とがつくり出す多様な景観を、調布市の景観の骨格と位置づけます。
- ・市民の憩いの場として、緑や水辺をより身近に感じられる景観づくりを検討します。



### □多摩川の空が大きく広がる開放感のある景観の魅力を高める。

- ・多摩川の視界がひらけ、空が大きく広がる開放感、水辺空間との一体感が得られる場所を保全し、身近で魅力的な河川景観の向上に努めます。
- ・隣接する自治体や対岸の自治体とも連携し、多摩川対岸からの眺めも意識した多摩川沿いの景観向上を目指します。





**□緑や水辺の存在に配慮した建築物のデザインなどにより景観の調和を図る。**

- ・ 建築物などの規模や色彩は、周辺の緑や水辺の存在感に配慮したデザインとします。
- ・ 崖線の斜面緑地を背景とする建築物などは、立地環境に配慮したデザインとします。



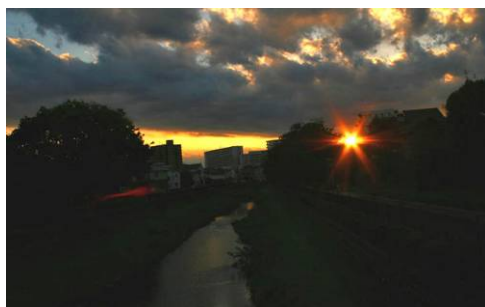
**□調布らしさを感じさせる水辺空間の魅力を高める。**

- ・ 野川沿いの遊歩道，仙川遊歩道，染地せせらぎの散歩道，桜堤通りの彫刻のある散歩路など，既存遊歩道のネットワークを強化し，回遊性を高めることにより，調布らしい景観を感じさせる水辺空間の魅力を高めます。



**□自然が織りなす季節や時間の変化を大切にする。**

- ・ 崖線樹林地や街路樹の季節変化，野川沿いの桜並木や菜の花，多摩川に沈む夕日など，自然が織りなす季節や時間の変化を大切にします。



## 調布市市民景観まちづくりビジョン

みんなの愛する場所（国分寺崖線、野川、多摩川、深大寺など）を大切にしよう



穏やかな時間の流れを感じる多摩川や野川などの水辺の魅力高めよう



自然が織りなす季節や時間の変化を大切にしよう



### ※ 調布市市民景観まちづくりビジョン

調布市景観基本計画の策定に当たり、調布市における良好な景観まちづくりについて市民の視点から検討するため、無作為抽出による依頼や公募による市民委員 30 名から構成される「調布市景観基本計画市民検討会」が設置されました。

「調布市市民景観まちづくりビジョン」は、平成 23 年 7 月から 12 月までに開催した全 5 回の市民検討会で話された様々な意見や提案を整理したものです。このビジョンは、今後の調布市における良好な景観まちづくりを考えていくうえでの課題や方向性の手がかりとなるものと考えます。

## (2) 市民生活を支える基盤となる都市施設の魅力的な景観の形成

街道沿いに発達したまちの成り立ちを色濃く残す甲州街道や京王線など、市民生活を支える基盤となる主要な道路、京王線、公園、公共公益施設など、まちの印象を高める都市施設の魅力的な景観形成を進めます。

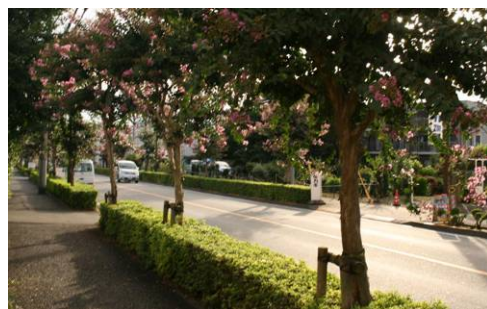
また、京王線連続立体交差事業を契機として整備される駅前広場や鉄道敷地は、中心市街地デザイン・コンセプトを踏まえるとともに、周辺市街地のまちづくりを適切に誘導することにより、中心市街地の新たな景観形成を進めます。

### 1) 沿道・沿線景観

快適な市民生活を支える移動手段である主要な道路や京王線の沿道・沿線については、まちの印象を高めるための景観形成を進めます。

#### □まちとまちを結び、快適な市民生活を支える主要な道路の景観形成を図る。

- ・ 甲州街道のケヤキや品川通りのサルスベリなど、沿道景観を特徴づける街路樹の保全を図ります。
- ・ 今後整備する道路については、周辺の景観や環境に配慮した検討を行います。
- ・ 沿道建築物の壁面後退によるオープンスペース部分や道路に面する部分の緑化などにより、潤いのある沿道景観の誘導を図ります。



#### □誰もが安全・安心に移動できる歩道空間の景観形成を図る。

- ・ 自転車走行空間の設置、ユニバーサルデザインによる段差の解消、隣接敷地と一体に整備された歩行空間の創出など、道路状況に応じた多様な工夫を行い、誰もが安全・安心に移動できる心地よさを感じられる景観形成を進めます。



## □京王線連続立体交差事業による中心市街地の新たな景観形成を図る。

- ・京王線連続立体交差事業により市域南北の分断解消が図られます。鉄道地下化後には、中心市街地デザイン・コンセプトを踏まえて、駅前広場や鉄道敷地の整備を進めるとともに、周辺市街地のまちづくりを適切に誘導することにより、中心市街地の新たな景観形成を進めます。



## □連続した街並みを意識した沿道・沿線の景観誘導を図る。

- ・沿道・沿線の建築物や屋外広告物などは、隣接地との連続性に配慮し、街並みとして統一感とリズム感のある景観誘導を図ります。
- ・多くの市民が日常的に眺めている京王線の車窓からの景観も意識した沿線の良好な景観を目指します。





## 2) 駅前景観

公共公益施設や商業施設・商店街などが集まる9つの駅前周辺について、地域特性に応じた個性的な景観誘導を図るとともに、多くの人々が訪れ、集い、交流することで、にぎわいや活力のある都市景観を目指します。

### □中心市街地の拠点となる調布駅前周辺の景観形成を図る。

- ・京王線連続立体交差事業を契機として整備される調布駅前周辺について、中心市街地の拠点となる景観形成を進めます。
- ・駅前広場の整備は、中心市街地デザイン・コンセプトを踏まえるとともに、周辺市街地のまちづくりを適切に誘導することにより、中心市街地の新たな景観形成を進めます。



### □地域特性に応じた個性的な駅前周辺の景観誘導を図る。

- ・味の素スタジアム周辺の景観と調和した飛田給駅前のように、地域特性に応じた個性的な駅前周辺の景観形成を目指します。
- ・駅前から続く商店街では、地域特性を生かした、にぎわいあふれる景観形成を目指します。



### □駅前周辺の建築物や屋外広告物などの様々な景観要素へ配慮する。

- ・建築物などの高さ、形態・意匠・色彩など周辺建築物との連続性や後背地への影響に配慮した街並みの景観誘導を図ります。
- ・大規模な屋外広告物、窓面広告物、音声や映像を使用した広告物などは、周辺環境との調和のとれたものとなるよう景観誘導を図ります。
- ・駅前周辺の景観を損ねる放置自転車の改善を図るため、計画性のある駐輪場の整備を進めます。
- ・過度なライトアップの規制など、夜間景観にも配慮した景観誘導についても検討します。



### 3) 地域の特徴的景観

調布飛行場周辺や神代植物公園周辺は、スポーツ・レクリエーション施設や大規模公園などが集積しており、地域の景観拠点として市民生活に潤いを与える憩いの景観形成を進めます。

#### □特徴的な土地利用による大規模公園などの緑豊かな景観形成を図る。

- ・味の素スタジアム，大沢総合グラウンド，調布基地跡地運動広場などのスポーツ・レクリエーション施設や，神代植物公園，野川公園，武蔵野の森公園などの大規模公園など，特徴的な土地利用の魅力を生かした景観形成に努めます。



#### □地域の景観を先導する公共公益施設の景観形成を図る。

- ・白百合女子大学，桐朋学園大学，電気通信大学などの地域の個性的な景観の核となっている施設周辺では，連続性を意識した景観形成を働きかけます。
- ・公共公益施設の整備に当たっては，建築物などの高さ，形態・意匠・色彩など，周辺建築物との連続性や後背地への影響などにも配慮し，地域特性を踏まえた景観形成を先導する役割を担います。



## 調布市市民景観まちづくりビジョン

心地良く、楽しく歩くことのできる歩行景観の魅力高めよう



新しいものと残すものとのバランスを考えよう



様々な地域の個性が感じられる景観を大切にしよう





### (3) 地域の歴史文化を感じさせる景観の熟成

その土地，その場所にまつわる歴史や文化，人々の活動や交流は重要な景観要素となります。また，市内には都市農地や樹林地，社寺や祭りなどの地域固有の景観資源が多く残されており，これらの景観要素や景観資源の価値を市民と共有し生かすことにより，まちの物語を感じられる景観の熟成を図ります。

#### □市民の愛着や誇りのよりどころとなる深大寺周辺の景観の熟成を図る。

- ・ 深大寺周辺は，様々な施策の展開により，市民の愛着や誇りのよりどころとなる景観の熟成を図ります。



#### □布多天神社などの鎮守の森を保全・活用した地域景観の熟成を図る。

- ・ 市民の暮らしを見守り続ける布多天神社，上石原若宮八幡神社などの鎮守の森を保全し，その豊かな緑を生かした地域景観の熟成を図ります。



#### □佐須町などに残る田園風景の保全により次世代に伝える景観の熟成を図る。

- ・ 佐須町や染地などに残る暮らしの営みを伝える田園風景の保全に努め，次世代に伝える景観の熟成を図ります。





### □宿場町の面影を生かした旧甲州街道沿いの街並み景観の熟成を図る。

- ・旧甲州街道の街道筋や敷地形状，昔ながらの雰囲気を残す商店など，宿場町の面影を残す街並み景観の熟成を図ります。



### □身近な景観資源が地域の歴史文化を伝える景観の熟成を図る。

- ・下布田遺跡，青渭神社のケヤキ，滝坂道などの古道，こうしんとう庚申塔など，市内各所に点在する地域の歴史文化を伝える身近な景観資源を生かし，景観の熟成を図ります。



### □映画のまち調布を感じさせる景観を伝える。

- ・調布市はかつて，「東洋のハリウッド」と呼ばれ，戦後，大衆文化を支えた映画文化の発信地となっていました。撮影所や映画俳優の碑など映画に関連する施設や撮影風景など，映画のまちとしての調布を感じさせる景観を伝えていきます。



### □祭りなどの伝統行事によるハレの景観※を次世代に伝える。

- ・布多天神社例大祭をはじめ，市内各所で行われる祭礼や祭りばやしなど，地域コミュニティにより守り育まれてきたハレの景観※を次世代に伝えます。



※儀礼や祭，年中行事などの非日常的な風景のこと。

## 調布市市民景観まちづくりビジョン

子どもたちの思い出に残る景観を守り育てよう



社寺、古道、鎮守の森など、引き継がれてきたものを大切にしよう



鳥のさえずりや虫の音が聞こえる水辺や田園風景を大切にしよう



## (4) 地域コミュニティの存在を感じるほっとする暮らしの景観の育成

住宅地の景観は、多くの市民が日常的に眺める景観です。立地環境や市街地の形成時期などから、様々な住宅地の景観が存在していますが、それぞれをより良好なものにしていくことが、ほっとする暮らしの景観をはぐくむ第一歩となります。

### □周囲への配慮と優しさを感じられる落ち着きのある戸建住宅地の景観をはぐくむ。

- ・ 建築物の壁面や屋根の色彩は、立地環境や周囲の景観との調和を意識した景観誘導を図ります。
- ・ 道路に面した敷地部分には緑化をするなど、道路などの公共空間から眺められることを意識した景観誘導を図ります。
- ・ 庭先や生垣の手入れ、家の前の道路の清掃など、市民一人ひとりのささやかな行動が、良好な景観をはぐくみます。



### □歩行者の視点と街並みの視点から都市型住宅地の景観をはぐくむ。

- ・ 道路に面した敷地部分へのオープンスペースの確保や緑化推進により、周辺の公園や街路樹とのつながりや歩行者の視点に配慮した景観誘導を図ります。
- ・ 周辺地域の景観特性や敷地の立地特性を十分に把握し、建築物などの高さ、形態・意匠・色彩などに配慮した景観誘導を図ります。



### □土地利用転換における適切な景観誘導を図る。

- ・ 準工業地域などにおける土地利用転換による大規模な開発に当たっては、周辺地域の景観特性を十分に把握し、建築物などの高さ、形態・意匠・色彩などに配慮した景観誘導を図ります。





### □既存樹木などを生かした大規模団地の再生時の景観をはぐくむ。

- ・多摩川住宅，神代団地などの大規模団地の再生に当たっては，既存樹木の保全や，広場などの改修による新たなオープンスペースの創出など，ゆとりある景観の維持保全と周辺の街並みとの調和に配慮した景観誘導を図ります。



### □坂，路地，屋敷林など地域固有の景観資源により景観をはぐくむ。

- ・多様な地形変化がつくる坂や路地に漂う時間の蓄積感や眺望などを大切にした景観をはぐくみます。
- ・街並みにアクセントを与える屋敷林などの景観資源を大切にした景観をはぐくみます。



### □子どもたちが安心して外で遊び，高齢者などが気軽に散歩できる景観をはぐくむ。

- ・景観に落ち着きと安心感を与える，子どもたちが安心して外で遊び，高齢者などが気軽に散歩できる生活環境の整備に努めます。
- ・住民を優先とした生活道路の整備などにより，生活の場の延長となる屋外空間の魅力を高めます。



### □身近に食を感じられる都市農地などの保全・活用により景観をはぐくむ。

- ・都市農地の宅地化が進む地域では，都市農地に面した敷地内緑化の推進や建築物などの高さ，形態・意匠・色彩などに配慮するなど，のどかな雰囲気損なわない景観をはぐくみます。





## 調布市市民景観まちづくりビジョン

安心して子育てができ，高齢者も快適に過ごせる生活環境を育てよう



坂や路地など，安らぎを与えてくれる身近な景観を大切にしよう



身近に田畑がある，のどかさが漂う景観を大切にしよう



## (5) 市民のいきいきとした活動がまちの表情を豊かにする景観まちづくり

農地をきれいに手入れしている人の気持ちが景観にも表れるように人の活動やたたずまいがまちの景観に多様な表情を与えています。多くの市民の笑顔と笑い声が、いきいきとした調布らしいまちの景観の指標となります。

### □季節の風物詩により市民の交流と地域の絆を深める。

- ・ 調布市花火大会や調布よさこいなど、一年を通して行われる様々なイベントなどにより、市民の交流と地域の絆を深め、景観にいきいきとした表情を与えます。



### □人の笑顔や街の活気が親しみと温もりを与える商店街をつくる。

- ・ 鬼太郎と仲間たちのキャラクターモニュメントと出会うことのできる天神通り商店街など、歩行者が楽しめる仕掛けなどにより、市民の笑顔があふれる景観をつくります。
- ・ ハロウィンパレード、七夕まつり、夏まつりなど商店街独自で企画する手づくり感が伝わるイベント開催により、人の温かみを感じる景観をつくります。



### □景観がつなぐ世代や地域を超えた人間関係をつくる。

- ・ 景観をテーマとしたまちづくりを、世代や地域を超えた人間関係づくりのきっかけとしていきます。
- ・ 全世代を対象とした景観学習の場の提供とともに、次世代の調布市の景観づくりの担い手となる子どもたちに対する景観学習に力を入れるよう努めます。





## 調布市市民景観まちづくりビジョン

市民一人ひとり，地域全体で身近な景観の向上に取り組もう



人の温かみやにぎわいを感じる商店街の魅力を高めよう



人の優しさや笑顔が伝わるような景観の魅力を高めよう

